

Group 8

浅田栞
岸本直樹
澤田稜平
大東圭輔

成果発表



1. 作成物

システムの概要

ユーザーはLINE上から電気のon/offの切り替えができる

現在の照度と本日の電気の使用時間の積を算出し、その前日比をLINEから取得可能

機能

- 部屋の照度の変化を記録し、スプレッドシートに記録
- LINEを使ってスマホで照明のon/offを切り替え可能
- その日の電力消費量、前日との差を通知

想定する 利用者

自宅にリモコンで操作できる照明がついている人

特に...

- **節電**をするために電気のつけっぱなしを防ぎたい人
- **電気代**にある程度の見通しを立てたい人
- **子供**が無駄に電気を使っていないか**確認**したい人

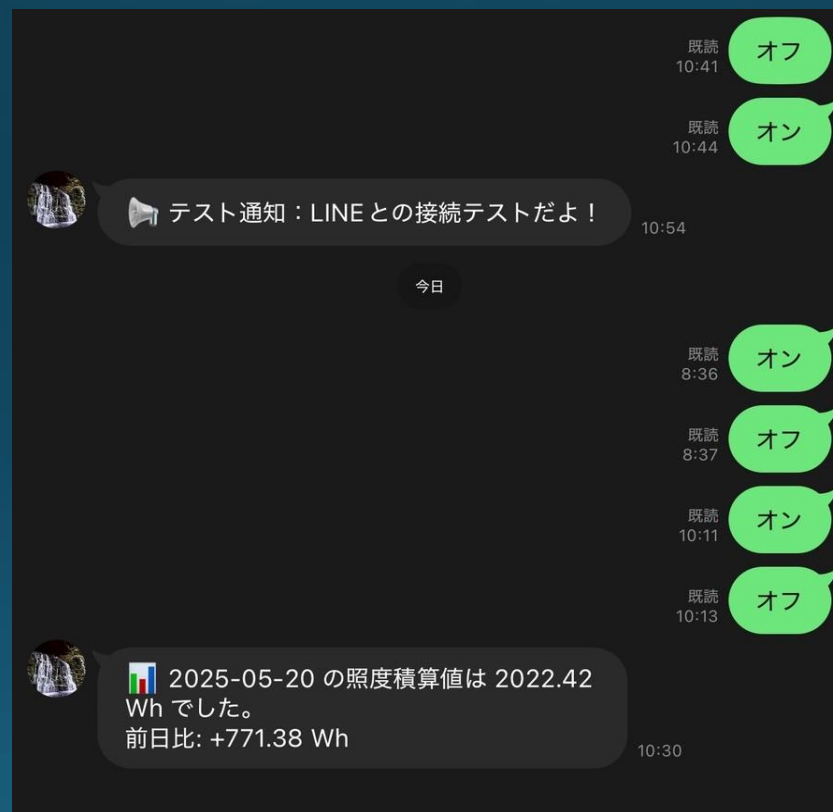


2. デモンストレーション

◆スプレッドシートへの書き込み

[illegible]

◆ L i n e 上での表示



3. 設計

必要な モジュール

スプレッドシート管理用プログラム

Remoから照明に関するデータを取得するプログラム

Remoから照度を取得するプログラム

LINEメッセージを受け取るプログラム

結果をLINEに送信するプログラム

システム処理の流れ



onの間の照度と
本日の使用時間を記録



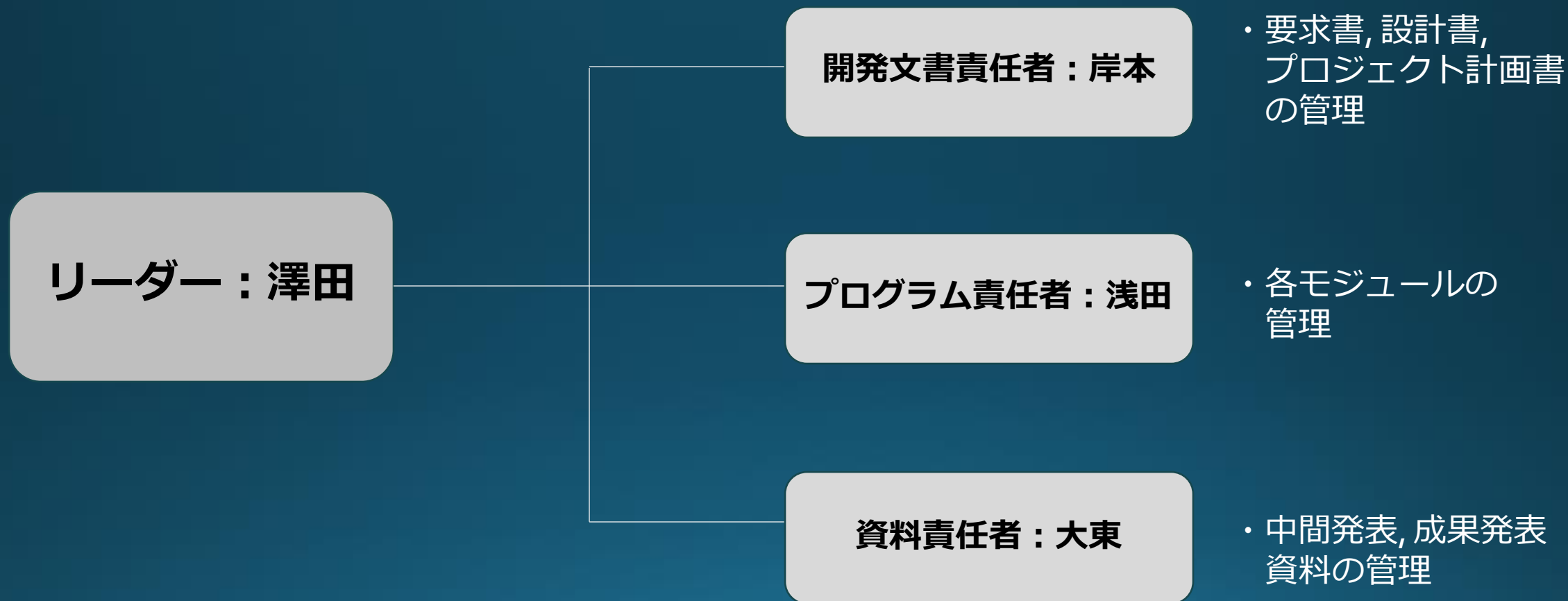
その日の
総電気使用量を表示



Remo3を通じて
ライトのon/off
や明るさの調整

4. 開発計画

開発体制



開発スケジュール

タスク	担当	4/23 4限	4/30 3限	4/30 4限	5/7 3限	5/7 4限	5/14 3限	5/14 4限
要求仕様・設計の見直し	全員							
スプレッドシート管理用プログラム	澤田							
Remoから照明に関するデータを取得するプログラム	浅田							
Remoから照度を取得するプログラム	浅田							
LINEメッセージでの授受プログラム	岸本							
結果をLINEに送信するプログラム	大東							

開発スケジュール

タスク	担当	4/23 4限	4/30 3限	4/30 4限	5/7 3限	5/7 4限	5/14 3限	5/14 4限
スプレッドシートへの情報取得テスト	澤田							
Remoからの情報取得テスト	浅田							
LINEからメッセージが授受できるかのテスト	岸本 大東							
システムテスト	全員							
成果発表資料作成	全員							

◎作業を終えての感想

作成を終えての感想、学んだこと

- プロジェクトを分担することの必要性
- メンバー間での意思疎通の重要性
- 多様なプログラミング言語の学習の必要性